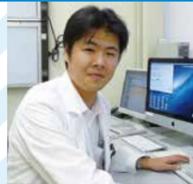


松下記念病院の医師が解説！ 新型コロナウイルス感染症

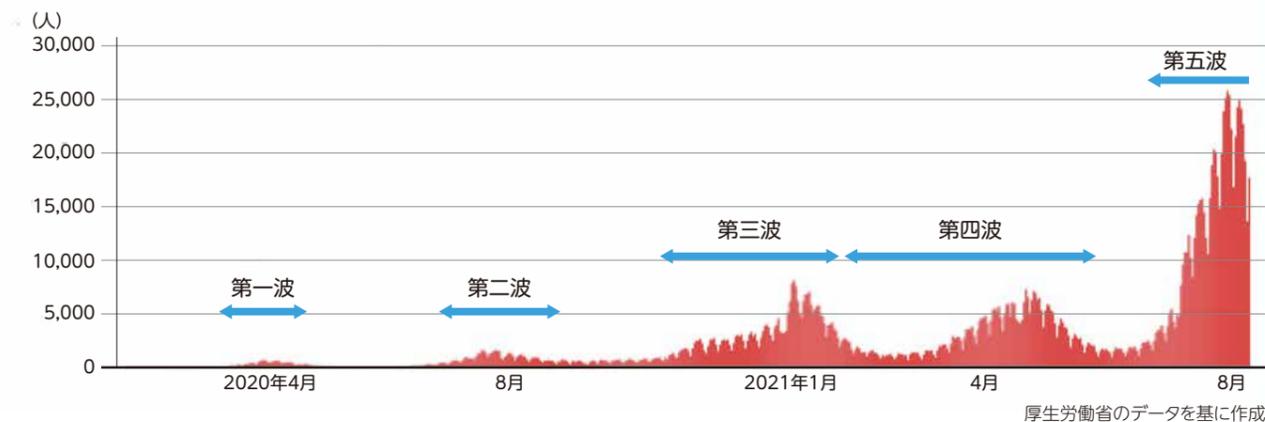
新型コロナウイルス感染症について、これまでの経過と今分かっていることを松下記念病院の医師が解説します。



院内感染防止委員会 副委員長
インフェクション・コントロール・ドクター(ICD)
安田 考志先生

これまでの振り返り

●感染者数の推移(日本)



●主な出来事

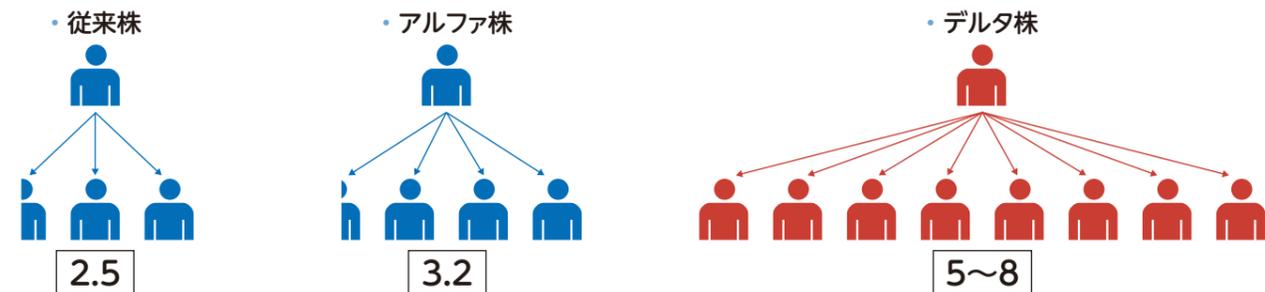
- | | | | | |
|----------|---------------------------|-------------------------|-------------------|------------------|
| 2020年 1月 | ● WHOがパンデミックを宣言 | 2021年 4月 | ● 65歳以上へのワクチン接種開始 | |
| 2020年 4月 | ● 全国に緊急事態宣言発令 | ● 緊急事態宣言発令 | ● 大阪府でアルファ株の感染拡大 | |
| 2020年12月 | ● アルファ型(イギリス由来)変異株 国内で初確認 | ● デルタ型(インド由来)変異株 国内で初確認 | | |
| 2021年 1月 | ● 緊急事態宣言発令 | 2021年 6月 | ● 64歳以下へのワクチン接種開始 | |
| 2021年 2月 | ● 医療従事者へのワクチン接種開始 | 2021年 7月 | ● 緊急事態宣言発令 | |
| 2021年 3月 | ● 国内で聖火リレースタート | ● 東京オリンピック開幕 | 2021年 8月 | ● 東京で新規感染者5000人超 |
| | | ● 東京パラリンピック開幕 | | |

デルタ株の特徴

感染が急拡大したデルタ株は、基本再生産数*が従来株の2倍以上で強い感染力を持つと考えられています。

*基本再生産数:誰もその感染症に対する免疫を持っていない集団の中で、1人の感染者が平均で何人に感染させるかを表した指標

●基本再生産数

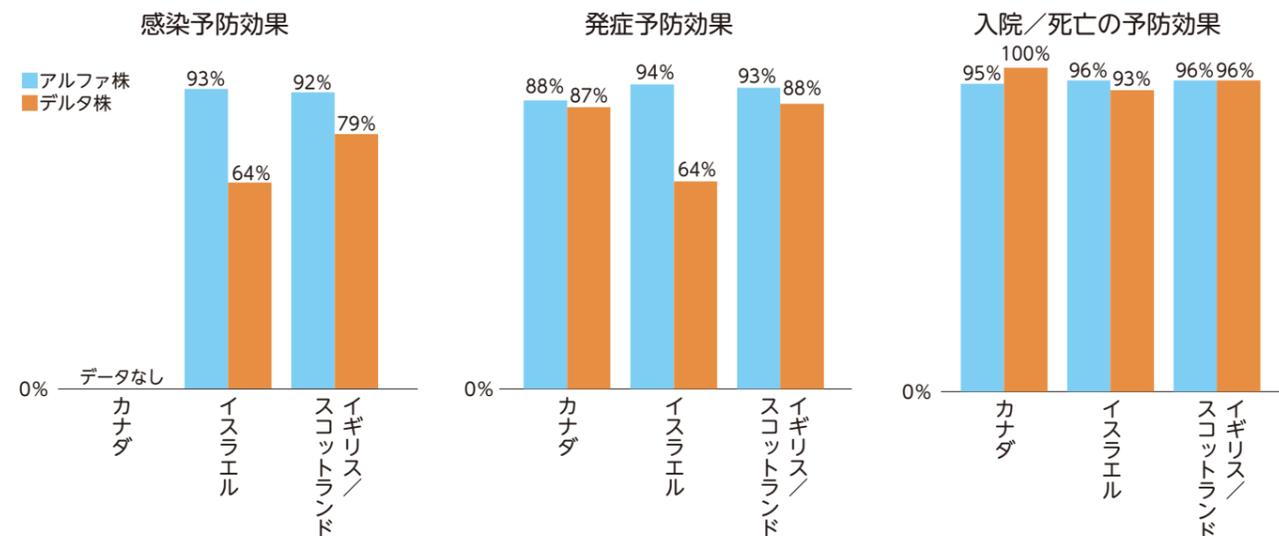


●デルタ株の感染力が強い理由

- ①従来株よりも感染者の体内のウイルス量が1000倍以上多くなるため、拡散するウイルス量も増加。
- ②感染してからウイルス検出まで従来株より約2日間短い。
- ③ウイルスを排出している期間も長くなる可能性あり。

●ワクチンの有効性

デルタ株の重症化予防にワクチン接種は有効と考えられています。



アルファ株よりもデルタ株の方が、感染予防効果は低い

発症予防効果は、国によって結果が分かれています

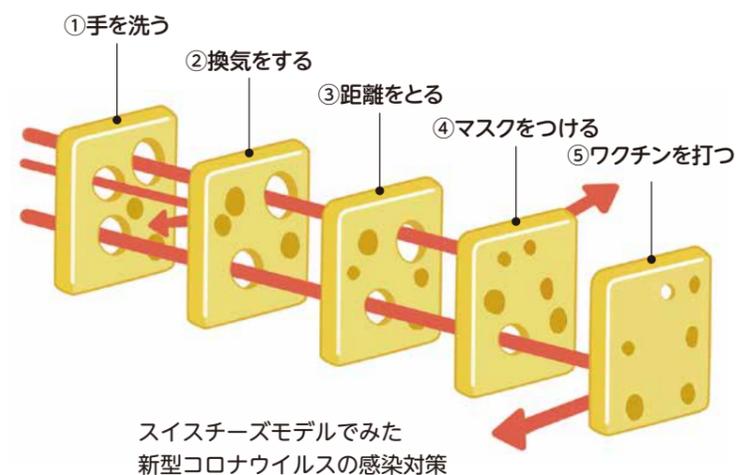
重症化予防にワクチン接種は有効

CDC(米疾病対策センター)が発表したファイザー社ワクチンの効果を基に作成

今後とるべき対策

●感染対策を複数組み合わせることが重要

新型コロナウイルスから自分を守るためには、どれか特定の感染対策だけをするのではなく、様々な対策を組み合わせることが重要です。ワクチン接種をしていても、厳重な感染対策を続けましょう。



※2021年8月末までの情報をもとに作成